

お申込方法

①**申込書**にもれなくご記入の上、**富士国際旅行社**あてに郵送またはfaxにてお送りください。

②**申込金20,000円**（旅行費用内金）又は**旅行費用全額**を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へ振込みにてお支払いください。（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込み）

郵便振替口座番号 00140-4-39332

加入者名 株式会社 富士国際旅行社

③当社より**旅行費用残金請求書**または、**受領書**を送付します。

④ご出発の10日前には、出発当日のご案内や日程の詳細などの、**ご旅行資料**を送付いたします。

宿泊予定ホテル

チサンリゾート石垣

石垣島の空港から車で10分。今回の訪問先である西表島・波照間島へのアクセス元になる連絡船の桟橋へは1分という便利さ。シンプルでリゾート感あふれる洋室とくつろぎの和室スペースを兼ね備えた、使いやすく充実した設備を持つホテルです。



旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 (社) 日本旅行業協会正会員



株式会社 **富士国際旅行社**

TEL : **03-3357-3377** FAX : **03-3357-3317**
ota@fits-tyo.com 担当：太田/岩下/中安

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒160-0022東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階
総合旅行業務取扱管理者：太田正一

営業時間：月～金曜日／AM9:30～PM6:00
(土曜は電話受付のみ。日曜・祝日は休ませていただきます。)
ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

..... き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 御中 ●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書

第21 回歴教協沖縄見学旅行

12月26日出発

ふりがな		性別	年齢	ふりがな		性別	年齢
氏名		男 女	歳	同行 ご家族		男 女	
住所	(〒 ー)			電 話	() ー FAX【可・不可】		
				携 帯 番 号	() ー		
勤務先 あるいは 緊急 連絡先	連絡 先名 (続柄：)			部屋タイプ (旅行中)	1 人部屋を希望【 する・しない 】追加¥3,150 2 人部屋、同室希望の方： 様 ※基本はお2 人部屋になります。		
	住所 tel() ー			タバコ について	タバコを【 吸う ・ 吸わない 】		

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2010年3月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料> ※オプション・ツアーも同様です

契約の解除期日	取消料
旅行開始日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
- ①企画手配料・及び手配料金

②交通費：旅程に明示した航空機(エコノミークラス)

③宿泊費：下記ホテル又は同等クラスのホテル
石垣島＝チサンリゾート石垣

④食事代(朝3回 昼2回 タ2回)

⑤視察費用：手配料

⑥手荷物運搬料：一人1個、15Kgまでの手荷物運搬料金

⑦見学費用：旅程表に明示した市内の見学のガイド料、
入場料(自由時間は除く)

⑧旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、
通院1日当たり4,000円)

⑨航空特別保険、羽田空港施設使用料、燃料特別付加運賃

⑩添乗員同行の費用：1名 平和講師謝礼
- 旅行代金に含まれないもの
- ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの。

②オプションツアー料金

③1人部屋追加料金(¥3,150/1泊)
- お部屋割りについて
- 2名様/1室 1人部屋追加料金(¥3,150/1泊)

ホテルの状況により、お一人部屋利用はご希望に添えないことがあります。

2010年 第21回

歴教協沖縄見学旅行

～石垣島・波照間島・西表島を訪れ、戦争マラリアを考える～

今年は日本最南端の
有人島・波照間島へ！

鳩間島から見た西表島

旅行期間

2010年12月26日(日)～
12月29日(水) 4日間

旅行費用

¥145,000- (東京発)

実施人数

20名 (最低実施人数15名)

添乗員

同行します

申込締切

11月30日(火)

平和・交流をテーマに充実の内容

- 『戦争マラリア』について玉城功一さん(元罹患者・高校教師)の講演
- 日本最南端の有人島、波照間島の戦争遺跡を見学します
- 石垣島では八重山平和祈念館を訪問、戦争マラリアの実態を学習します
- 西表島で戦争マラリアの遺蹟・忘勿石(忘れな石)の見学

企 画

歴 史 教 育 者 協 議 会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-13-8 千成ビル TEL:03-3947-5701 FAX:03-3947-5790

第21回歴教協沖縄見学旅行

～石垣島・波照間島・西表島を訪れ、戦争マラリアを考える～

日程表

日次	都 市	交通機関	時 刻	行程・食事（朝・昼・夕）
1日目 12/26 (日)	各地空港発 沖縄・那覇空港着 沖縄・石垣空港着 石垣島内ホテル	航空機	午前 夕刻	那覇空港で乗換 石垣島内見学 ●八重山平和祈念館 ●戦争マラリア犠牲者慰霊碑 講演会：玉城功一氏・宮良作氏 『日本軍と戦争マラリア』
2日目 12/27 (月)	石垣港発 波照間港着 波照間港発 石垣港着 石垣島内ホテル	高速船 貸切バス 高速船	8:30 9:30 16:40 17:40 夕刻	波照間島内見学 ●日本最南端の碑 ＜戦争マラリア史跡見学＞ ●キパリヤマイン（抜刀疎開命令地） ●フルマヤマ（家畜屠殺場） ●サコダ浜（マラリア病死体集団埋葬地）
3日目 12/28 (火)	石垣港発 西表・大原港着 西表・大原港発 石垣港着 石垣島内ホテル	高速船 貸切バス 高速船	8:30 9:05 16:30 17:05	西表島内見学 ●仲間川（マングローブ林遊覧） ●由布（波照間島住民避難地） ●南風見田の浜（忘勿石の碑） ●護郷隊陣地
4日目 12/29 (水)	沖縄・石垣空港発 沖縄・那覇空港着 沖縄・那覇空港発 各地空港着	航空機	午後	＜午前：自由行動＞ 朝○ 昼× 夕×

定利用空予	●日本航空（JAL） ●全日空（ANA）
ホテル宿泊予定	下記ホテル又は同等クラスのホテル ●石垣市内：チサンリゾート石垣

沖縄の平均気温（12月） 単位：℃

気温／都市	最高気温	最低気温
那覇	20	15
東京	13	7



講演会 日本軍と戦争マラリア

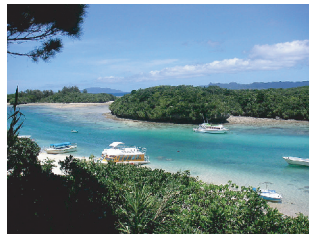
玉城功一氏プロフィール

1937年沖縄県八重山諸島波照間島生まれ。国民学校2年生の時、西表・由布島への強制疎開で戦争マラリアにかかる。戦後教師として地元の高校で教鞭をとるかたわら沖縄県史の編纂にかかわるなど郷土の戦争被害を埋もれさせないよう精力的に活動。現在、竹富町史編集委員・石垣市大川字誌編集委員。八重山古典音楽安室流保存会師範でもある。

●石垣島 ISHIGAKI

美しい珊瑚が取り囲む八重山諸島の中心地

沖縄本島から南西に410km。石垣島は西表島・竹富島などからなる八重山諸島の中心地です。日本最大のマングローブやマンタ（巨大エイ）の見られるダイビングスポットなどエキゾチックな自然が残ります。



●波照間島 HATERUMA

戦争に翻弄された果ての島

西表島の南海上に浮かぶ、人が暮らす日本の島の中で最も南に位置する島（北緯24.0225度）。最寄の西表島とは交通がなく、石垣港から連絡船が来ます。江戸幕府が先島諸島に置いた外国船見張り塔（火番盛）の跡が残ります。



●西表島 IRIOMOTE

豊に残る自然。かつてはマラリアの猛威が

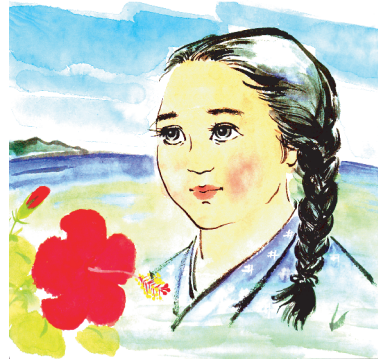


いい記憶を忘れまいと刻んだ、「忘勿石」は南風見田の浜にあります。

イリオモテヤマネコやカンムリワシ、マングローブなど豊富な自然の動植物が残り『東洋のガラパゴス』とも言われます。戦時中の強制移住でマラリアの犠牲者を多く出した悲しい記憶を忘れまいと刻んだ、「忘勿石」は南風見田の浜にあります。

忘れな石

沖縄・戦争マラリア碑



宮良作氏プロフィール

1927年沖縄県と那国町生まれ。中央大学卒業。アメリカ占領軍のパスポート拒否にあい、20年間沖縄に帰れず、東京都狛江で町会議員、市会議員を4期16年間つづける。その後、沖縄県会議員を歴任。妻・瑛子画伯との共著に『湖南丸と沖縄の少年たち』『忘れな石』（草の根出版会）など。他にも『日本軍と戦争マラリア』（新日本出版社）刊行『沖縄』主張室主宰など郷土の戦争被害を埋もれさせないよう精力的に活動。

旅のポイント・見学先

●八重山平和祈念館(石垣島)

八重山の戦争被害に関する資料館



「沖縄本島とは違い米軍の上陸しなかった八重山では戦争被害も無く、日本軍と島民の関係も良好だった」

という嘘を暴きます。「戦争マラリア」をはじめ知られざる悲劇に触れ、責任を曖昧にしようとする県や国の改ざん問題の重大さを学びます。

●日本最南端の碑(波照間島)

北回帰線の近く、南十字星が見える

島の南東部、高那崎に建てています。近くには「日本最南端平和の碑」や望遠鏡やブラネタリウムを備えた星空観測タワーが建っています。



●キパリヤマイン(波照間島)

リン鉱石採掘の試みが放棄され

波照間はかつてリン鉱石採掘が期待されて資材や設備が投資されていました。一時は積出用のトロツコや栈橋までありましたが戦時中に採掘計画は放棄され、かつての坑道は強制移住の際に処分された家畜の死体捨て場になりました。波照間島中央部のキパリヤマ（慶原山）にも採掘鉱口がありましたが、1945年4月ごろにこの場所で「ヤマシタ」と名乗る軍人（実は陸軍の特殊工作員）が軍刀を振りかざして全住民を脅し、命令で住民はマラリア発生地域へ強制移住させられました。



○戦争マラリアとは

1945年4月頃から八重山諸島の住民が日本軍の疎開命令によって安全な水や食料の入手が望めないマラリア発生地域に追いやられ、住民や駐留軍人らが大量に罹患し、死亡した事件。原住地に戻った後も日本軍が生活手段である家畜や穀物を破壊・消費していたため、さらには12月まで医薬品の供給が途絶えていた事で6月の沖縄停戦・8月の日本降伏後も被害は続き、最終的には3647人が犠牲となる。この事件は本やアニメにもなった。